

公表

事業所における自己評価総括表（児童発達支援）

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスMORE～モア～広川校		
○保護者評価実施期間	R8年3月16日		～ R8年3月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	R8年3月16日		～ R8年3月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	年 月 日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	園への送迎を行っていることにより、保護者負担が少ない。	簡潔に園の先生へ申し送りを行っている。	SNS等を使用し、事業所での様子が分かるように工夫をしていく。
2	個別での活動、小集団での活動どちらも行っている。	お子様にあった学習を提供し、自信につなげ、小集団での活動にも参加しやすくなるよう支援を行っている。	お子様同士で関わる機会を増やしていく。
3	多機能のため、土曜日や長期休暇中に限るが放デイとのかかわりを持つことが出来る。	毎回ではないが、放デイのお子様とペアを組み、関わる機会を設けるようにしている。	放デイの児童とかわりを持てる時間を増やしていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者とのかわりが少ない。	園への送迎が多いため。	保護者様と会う機会が少ないので、気軽に来所でき、相談できるような体制にしていく。
2	クールダウン出来るスペースが少ない。	1階がワンフロアのため。	パーテーション等で臨機応変に場所を作っていく。
3	環境の変化が苦手なお子さんは負担がかかってしまう。	園への送迎が多いため。	保護者様や園と連携を取り、変化が大きくなるよう工夫していく。